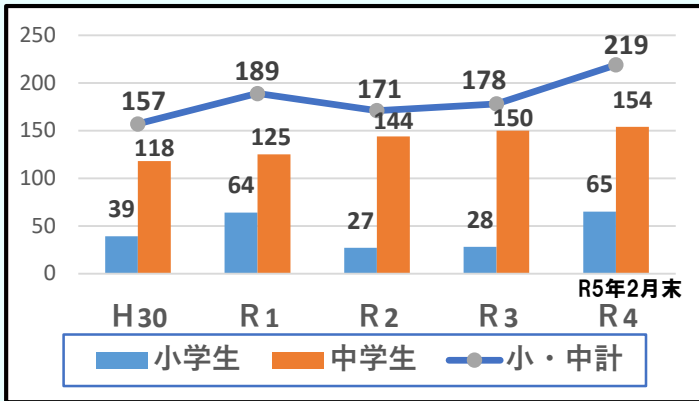
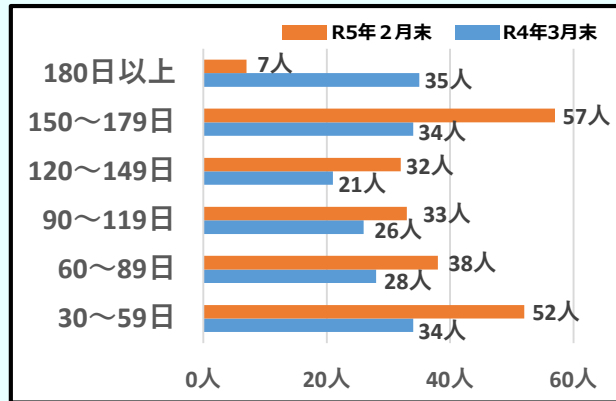


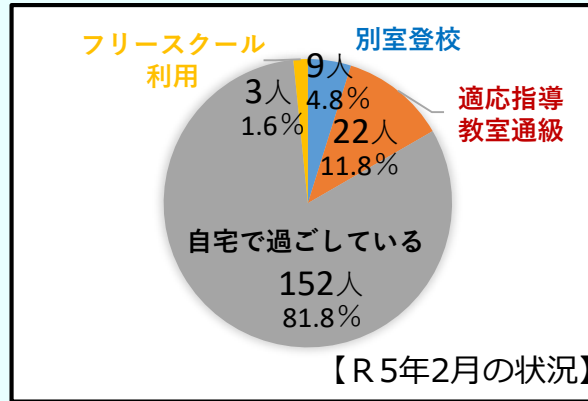
1. 不登校児童生徒数 (年間30日以上欠席)



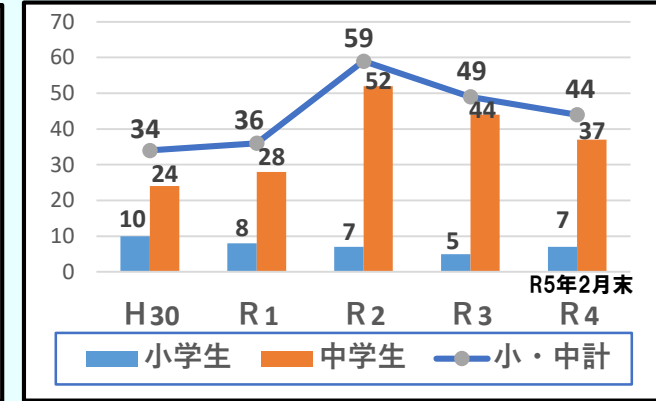
2. 年間欠席日数状況



3. 不登校児童生徒分類



4. 適応指導教室登録者数



不登校児童生徒

【R5年2月の状況】

- ① 別室に登校 **9人 (4.8%)**
小学生0人、中学生9人
※中学生9人のうち5人は中萩中サポートルーム
 - ② 適応指導教室に通級 **22人 (11.8%)**
小学生3人、中学生19人
 - ③ 自宅で過ごしている **152人 (81.8%)**
小学生43人、中学生109人
 - ④ フリースクール利用 **3人 (1.6%)**
小学生3人、中学生0人
- 計186人**

学校とのつながりを増やす

適応指導教室

あすなる教室指導員
4名配置
◆R4 12,143千円(市費)
◆R5 案 11,987千円(市費)

連携強化

タブレット有効活用

関係機関

スクールソーシャルワーカー
6名配置 ※市雇用3名に対し県補助3/5
◆R4 5,997千円(県補助 1,092千円)
◆R5 案 6,450千円(県補助 1,308千円)

民間フリースクール

プラネット (坂井町)、Ace (東雲町)

学 校

教職員

学級担任、学年団
生徒指導主事
養護教諭 外

不登校等対策教員

中学校9校に配置
1日4時間

ハートなんでも相談員

小学校15校・中学校4校に配置
1日4時間・年間35日~105日

◆R4 5,799千円(県補助1/3: 1,395千円)
◆R5 案 6,384千円(県補助1/3: 1,581千円)

別室での指導 ※専任の支援者の配置なし → 校内支援体制強化

強化 ノウハウ・好事例を活用

スクールカウンセラー (県費)

1日4時間・年間39日
拠点校(中学校5)・接続校(小学校9)
+
派遣要請(上記以外の学校)

校内サポートルーム設置事業

R4・R5 県モデル校: 中萩中学校

◆R4 855千円(県委託金10/10)
◆R5 案 190千円(県委託金10/10)

●登校ナビゲーター ※加配教員1名(県費)専任配置

- ・個人に合わせ時間を設定して出迎え、見送り
- ・個別支援(個に応じた学習指導、教育相談)
- ・保護者相談
- ・校内情報共有、指導方針の検討

●ICT支援員 ※非常勤1名(県費)専任配置

- ・タブレット学習支援、授業等配信実施
- ・タブレットを活用した自宅学習支援

